

◆友添（ともぞえ）さんのプロフィール
 昭和43年、会社勤めをしながら養豚経営、水稲の無農薬栽培で就農。
 現在、水稲、飼料稲、小麦を有機JAS認定水田40aを含む470a（自作地35a、借地445a）で経営。福岡県減農薬減化学肥料栽培認証制度を有機農法により認証を受けている。
 同氏は、集落営農組織の組合長、福岡県認定農業者組織連絡協議会副会長などを歴任し、地域のリーダーとして活躍している。



友添 信之さん

◆有機農業を始めた動機
 昭和43年の就農当時から水稲などの無農薬栽培を実施してきており、平成3年頃、病気になったことやたい肥の有効利用方策、消費者に対する安全な農産物販売を考え、平成7年から有機農業を始め、平成13年有機JAS認定農家となる。

◆経営技術対策
 無農薬栽培を40年間実施。
 水田の土づくりをたい肥主体で行っていることが環境保全に役立っているとの信念を持っていること。
 水田では、アイガモによる除草や害虫駆除を行い、養豚は、昔ながらの残飯養豚を行っていることから、環境にやさしい自然循環型農業を実践している。

◆これから有機農業を
 やりたい人へのアドバイス
 自分の目指す有機農業の目的を明確にし、消費者にアピールする。
 し、癒しと、ほ場の周辺で遊べるように工夫し、笑える農業を目指して欲しい。
 作物が健康で、環境にやさしいことを消費者に理解してもらえるようにする。

◆消費との交流
 農地・水・環境保全向上対策の共同活動の実施、集落活動して、手作りソーセージの配布、有色米の植栽及び鑑賞会を開催している。



有色米(奥は桃色、左は黒色、右は赤色)

◆今後の抱負
 有機農業を実践することは、一人では限界があるので、集落で取り組んでみたい。
 集落全体を景観形成で自然とともに、いやす農業にしていきたい。

◆主な販売先
 主に、米は関西方面の消費者向けに出荷。
 小麦は地元JA、関西方面の業者に販売している。

お問い合わせ
 電話 0944-731-5521